

たまりば

2026年度 春号

Communication 通信 

◆ 発行日 2026年4月 ◆ 発行 認定NPO法人 フリースペースたまりば
〒213-0033
川崎市高津区下作延 1丁目 11-32
TEL 044-789-9812

<https://www.tamariba.org>
E-mail: info@tamariba.org

つくり続けた20年！

この2月に引っ越しをした「コミュニティースペースえんくる」。久地駅から徒歩3分のこの場をたまりばが最初に借りたのは、2006年のこと。たまりばが子ども夢パーク内でフリースペースえんの活動を始めた頃、「もう少し静かに過ごせたり、ゆっくりものづくりなどができる若者のスペースが欲しいよね」と県の補助金を活用して内装から子ども・若者たちと作りました。



津田山近辺や高津区内でいい物件がないかと物件探しから始めましたが、なかなかいい物件が見つからない中、でてきた物件でした。壁だけがあるがらんだのスペースでしたが、内装にかかるお金はほとんどない。そんな状況からわたしたちは何ができるのか……。自分たちで内装をすればいいとの助言から、まずは床を張り、壁と天井を塗り、カウンターをつくり、台所をつくり、トイレを和式から洋式にするなど7月～11月の毎週土日に工事をして、全て手作りしました。できるだけ体に良い素材を使ったので、できあがった空間はなんとなく空気が澄んでいて、すっきりしている感じでした。この場を「工房たまりば」と名付け、約2年間活動しました。



その後、県の補助金がなくなりどのようにしていくか考えていたとき、保護者の中からカフェをやりたいの声から「工房たまりば&オーガニックカフェたまりばー」が始まりました。そして、2020年からは「コミュニティースペースえんくる」となり、コミュニティースペース・フードパントリー・えんくる食堂・カフェなどさまざまな形で街の居場所となってきました。

今回の引っ越しが決まり、約20年に渡り自分たちで作りに続けてきたこの場所を全部壊して、元に戻さないといけなかと覚悟を決め、不動産屋やオーナーと話をしてきました。



「壊すなら、最後まで自分たちでやりたい」と「そんな時間がとれるのか。業者に頼めばそれなりに費用もかかる」そんな思いが交錯する中、居抜きで次の借り手が出てきたのです。カフェを始めるらしいのですが、ここでまた“ビックリ”が。なんとその方は、元夢パークのスタッフのご親戚らしい、ご縁ってあるんですね。そんなご縁を感じながら、20年間の思い出にふけながら、引っ越しの準備をし、最後の掃除をして旧えんくるとお別れをしたのでした。(だいすけ)

認定NPO法人
フリースペース
たまりば
って…？

1991年川崎市高津区で、学校や家庭、地域に居場所を見出せない子ども・若者たちの居場所として活動をスタート。2003年にNPO法人の認証を受け、同年7月にオープンした「川崎市子ども夢パーク」内の不登校児童・生徒のための居場所「フリースペースえん」の運営を市より委託される。指定管理者制度の導入により、2006年4月から川崎市生涯学習財団と共同で夢パーク全体(フリースペースえんを含む)の管理・運営を行なっている。さまざまな活動を通じ、学校外の多様な学びと育ち、生き方を支援している。

たまりバラエティ

今年も大盛況だった新春イベント！



風の強い1日でしたが、風にも負けず！2026年初のイベントを楽しむ事ができました。

餅つきだけではなく、広場では焚き火やだるま落とし、的当てなどのコーナ

ーがありました。昔遊びや書き初めを楽しむ姿もあり、特に今回はベーゴマ大会が盛り上がりました！ベーゴマ愛好家たちが集い、大人も子どもも真剣そのもの。「チッチのチ！」の掛け声と共にベー床（ベーゴマを戦わせる為の帆布を張った樽）に向かってコマを投げ入れる姿に観客も大盛り上がり！勝っても負けても健闘を讃え合う姿が印象的でした。

今年も支援委員会の皆さんや地域の方にお力添え頂き、みんなが安心して過ごせる居場所でありたいなあ、と改めて感じられるイベントでした。(みきてい)

Yuki、また来年も会おう

1月26日から28日の2泊3日でスキー合宿に行ってきましたー！

皆でバスに乗り、片道約4時間かけてスキー場へ。徐々に姿を現す銀世界。「わー！雪だ！」



と感動の声も。移動時間からワクワクでした！スキー・スノーボー、雪遊び、ゲーム、漫画、語り合い、ごはんにお風呂！と盛り沢山の日々。経験者のみんなはスイスイ滑る！初心者のおもちゃも、転んでは立ち上がり、自分のペースでスキー板との親交を深めていました。本当にすごい。

最終日、存分に滑り切った仲間たちと雪遊び！皆で雪だるまを作りました。その名も“Yuki”。誰かに攻撃されないよう、かまくらに入れました。一人じゃ気の毒だからもう一体の雪だるまさんも一緒に。「Yuki ありがとうね。また来年会おうね。」と手を合わせて別れを惜しむみんな。微笑ましくて尊くて、なんだか泣きそうになりました。

また来年！（わらちゃん）

心から楽しいんだ！

～たまりばフェスティバル～

恒例なのに毎年新鮮に感動しちゃう「たまりばフェスティバル」。当日、出演者はもちろん、そこ



にいる全ての人たちのエネルギーで、すくらむ21が爆発!!しそうでした。特に印象的だったのが、裏方を担った人たちがとってもキラキラしていたこと。今年もコツコツと準備を進めてきた実行委員会プロジェクトX。今年は「チェキ風デザインにしたい！」と、みんなから募集した写真でカラー印刷のチラシを作ったり、チケットにメッセージを書いたりとこだわりました。舞台袖の中高生たちは事前に出演者のリクエストをしっかりと把握、的確で迅速な働きで、ほぼ時間通りという奇跡の終演を実現。自分が輝くことも、仲間を輝かせることも心から楽しんでいるみんなが素敵すぎ!!会場のあちこちで聞こえた「ありがとう」が温かくて、最高の一日になりました。(ハイホー)

バスケットで広がる、笑顔の輪

今年で2回目を迎えたピックアップゲーム。西野さんの息子さんの発案から始まったこのイベントは、今年もたくさんの方々の支えによって開催することができました。ボール



の寄付をはじめ、Tシャツやお昼ご飯の提供など、ありがたい限りです。当日は、フリースタイルバスケットボールで世界一になった方の迫力あるパフォーマンスからスタート。続いて、プロ選手たちの試合を間近で観戦し、その力強いプレーや高い技術に、子どもたちも大人たちも大興奮でした。

その後は、子どもたちも一緒にゲームに参加。明日の球技大会でバスケットを控えた女子高生、去年の悔しさを胸にリベンジに燃える男の子、そして今日初めてバスケットに挑戦する少年。それぞれがボールを追いかけ、笑顔あふれる、思い出深い一日となりました。(ヒロト)

指定管理施設

『やってみたい』がいっぱいある場所です 川崎市子ども夢パーク

川崎市高津区下作延5-30-1
TEL 044-811-2001 FAX 044-850-2059
<https://www.yumepark.net/>



ブリュッケだより

～積み木に色を塗る内職の話～



内職の話をいただきました。小さいお子さんが集まる場所で使う積み木に色を塗ってほしいとのことで木目の積み木が届きました。手の空いてる人ややってみみたい人が黙々と色を塗りました。出来上がりは非常に独創的で、リアルな目玉焼き、魚の切り身(面ごとに魚の種類

が違う)、ギター、ネコバス、チョコなどなど。どれもクオリティが高く、さぞかし喜んでいただけるだろうと納品したら、やや微妙な反応。絵とか描かないで単色でカラフルに仕上げて欲しかったそうです。確かに。積んだら絵見えないし…。

そんなことに気づいたブリュッケの内職チャレンジでしたが、その後も依頼はいただけています。たまにゆるくみんなで稼いで、ちょっと美味しいもの食べたりしています。独創的に仕上がった積み木は、子どもたちがそれぞれお気に入りを持ち帰ってくれたそうです。積まれなかったけど、喜んでもらえたみたいでよかった。ゆる内職、面白いです。(三瓶)



HAPPY えん プリデイ

★保護者の方の提案で久々にえんで味噌作りをしました。やわらかく煮た大豆に、麴と塩を加えて混ぜたら、お団子状に丸くしてカメに投げ入れ、味噌瓶をえんの倉庫へ入れて熟成を待ちます。今回は少量だったけど、みんなのにぎやかな声や足音を聞きながら美味しくなあれ♪半年経ったらみんなで食べようね！(たかこ)

★近頃空前の盛り上がりを見せるカードゲーム。その名も【ワードバスケット】(詳細は各自調べてください)。要はしりとりなのですが、奥が深く、中毒のように朝昼晩問わずそのゲームに興じる姿を見かけます。私も何度か混ぜてもらったのですが、ことごとくボコボコにされたのでもう二度とやりません(笑)。(いけちゃん)

★えんの「樂立ちの会」、「春だ春だパーティー」を今年も行いました。樂立ち、と言ってもえんのメンバー各々が来年度の自分の在り方について自由に語り合う会です。「来年度、小学3年生になります！」というかわいい宣言や、「大学に無事に合格することができました」などピクニックを兼ねて楽しくてワクワクする会になりました。(しもん)

西野のつづやき



「たまりば」をはじめて35年目を迎えた。私が初めて書いた『居場所のちから』を出版してから、早いもので20年が経った。この本を出した出版社の社長も、サブとして編集を担当してくれた人も、「元不登校」だった。久しぶりに読み直してみても、活動の原点を振り返る時間を持てた。最近なんとなくモヤッとしていることをつぶやいてみたいと思う。

近年、教育や子育ての分野で「無償化」がはやりつつある。機会の格差を減らし、平等なアクセスを可能にする取り組みとしては、歓迎される方向である。その一方で、いろいろな現場から上がってくる声の中でよく耳にするのは、それまでになかった「期待や要求」が増えてきているというものだ。わかりやすく言うと「サービスの充実」が求められるようになった。「もっと、こうしてほしい」、「なぜ、やってくれないの」。いつの間にか「サービスの提供」をする人と、それを受け取る人、「支援する人」と「される人」という関係を強固につくりあげてしまうことになる。利用者はお客様であるという感覚が強まっていく。そこで働くスタッフは過度の期待とクレームのなかで疲弊し、体調を壊したり、退職者が増えてしまったりという声があちこちから聞こえてくる。

この流れは、他人ごととは思えない。日本でも珍しい公設民営のフリースペースを実現し、場の管理・維持や人件費を含む運営費を公金でまかなえる仕組みを行政と連携してつくりあげてきた。この取り組みは日本社会の中での貴重なモデルとして、全国からの視察がやまず、毎日のようにその対応に追われている。その一方で、「無償化」をめざしてつくってきた居場所の中に、知らず知らずの間に、「権利としての要求」と「義務としての提供」という構造が生み出されてきてはいないだろうか。支え合いの場であったはずのものが、義務や負担の場へと変わりつつはないか。

本人が望んではいない「大きなお世話は焼かない」。支援する・されるの関係をできるだけ持ち込まない。この場に参加する人も運営する人も、様々な知恵と力を持ち寄って、共につくり合い、支え合い、育ちあう。不足していることや不完全さを補いあいながら、ともに生きる場づくり。その場にいる子どもたちの力を信じる。

新年度のスタートにあたり、このたまりばの原点を顧みつつ、子ども・保護者・スタッフと共に対話を重ねていきたいと思う。(西野博之)



川崎若者就労・生活自立支援センター
ブリュッケ

「Brücke」は、ドイツ語で「かけ橋」。

居場所で人と人がつながり、居場所から地域へ、地域から就労へ、様々なつながりが生まれていく。

そんな人から人への「かけ橋」になっていけたら…。

*ブリュッケでは、川崎市内にある福祉事務所のケースワーカーと連携し、15～39歳までの若者たちの居場所・就労支援を行っています。

ご支援いただきありがとうございます

(2025.12.1~2026.2.28)

NPO 法人フリースペースたまりばに、応援会員として会費を入金くださった方、カンパをいただいた方のお名前です。
(敬称略・順不同。希望されない方は掲載していません。掲載もれなどの不備がございましたら事務局までご連絡ください。)

赤野香織、赤野一将、朱田貴美、朝香喜子、新井琴乃、新井倫子、新井野誠、飯沼光津子、石川駿人、石戸ナナ子、磯上しのぶ、井畑立明、今村久美、上嶋和巳、内田成信、内田孝裕、梅田浩二、大石雄太、大堀悠、岡田孝子、岡本恵子、沖田裕義、沖津三千治、奥田礼子、小野紳二、小原宏一、加藤裕子、金子綾子、金子大也、亀井三由希、河合昭、菊地紫都季、木崎志保、木村純一、杏貞子、久保田睦子、久米映里、桑原俊三、古泉聡洋、小出来誠、コンペイトウ、櫻井路子、櫻井庸平、佐々木剣、佐藤研二、佐藤尚美、椎野修平、重江良樹、齋藤洋、清水彩可、清水俊昭、清水利孝、鈴木晶子、鈴木直子、鈴木美汐、鈴木良一、田老香奈、田老幸子、武井哲郎、竹内昭、立川正道、田邊恵佑、チームブリリアント(清水真里子)、長友人、長山亮子、土橋優平、手柴充博、寺元健二、中川裕子、中山厚紀、新居千文、ネイメス美雪、野下健、野田岳志、橋本碧、橋本峻、長谷川啓介、長谷川靖子、畑本和彦、林希恵、林貞成、林摘菜、平島春美、平野知恵、広岡希美、廣渡明子、深谷じゅん、福田竜太、藤井景子、朴貞蘭、細田和恵、堀池雄司、本田正男マキタキョウコ、増井幸子、町田恵美、松浦えりか、水嶋陽、宮崎芳正、森光子、森口幸信、家治寛、安田靖子、山内彩夏、山口正芳、山下泰司、山下晴子、山本哲也、横山清香、吉井望、吉田裕子、吉永真理、吉村友紀子、渡辺まどか、ウェインズまちいちファン、株式会社トランス・ワールド・インダストリー

応援会員募集中!!

フリースペースたまりばの活動のためにあなたのお力が必要です!

【振込先】郵便振替口座 00200-2-57382

特定非営利活動法人 フリースペースたまりば

*郵便局の自分の口座からなら、手数料が無料で振り込めます。

※他金融機関からも入金できるようになりました。

口座番号は↓(支店名を「セ」で検索してください) ※

〇二九(ゼロニキュウ)店 (029) 当座 0057382

詳しくは事務局まで TEL 044-789-9812

たまりば通信が メルマガになります!

今後たまりばの活動は
メルマガでお知らせします!

右のQRコードを読み込んで
お名前、メールアドレスを登録いただくと
今後届くようになります(年4会くらいを予定)。
ご不明は事務局までお知らせください。

TEL: 044-789-9812 Email: info@tamariiba.org



コミュニティスペースえんくる

えんくるは、フードパントリーを併設した「まちの広場」です。
子どもはもちろん、誰もが立ち寄れる居場所を目指しています。

〒213-0033 川崎市高津区下作延1丁目11-32 TEL: 044-813-5248

公式LINE



各種 SNS もやっています

たまりば Facebook



イベント告知や

事務局からのお知らせ

えんめしぐらむ



フリースペースえんの

お昼ご飯「えんめし」の投稿

ブリュッケブログ



ブリュッケの日々の活動や

お昼ご飯などの様子

えんくる Facebook



えんくるのスケジュールは

コチラをチェック!

川崎市子ども夢パーク



夢/での楽しくて面白い

瞬間がたくさん

日々の活動の様子は
コチラをごらんください♪